

大洋電機株式会社の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 1917年(大正6年)の創業以来、漁船から大型外航船まであらゆる船舶ニーズに応える総合電気機器サプライヤーとして展開。独自の重電技術を活かした発電機・電動機・配電盤・制御盤等の開発・製造・アフターサービスを通じ、トータルソリューションを提供している。
- 「高品質かつ環境に配慮した製品の供給」を強みに、環境対応や省エネなど時代のニーズに応えるモノづくりを推進。信頼性の高いサプライヤーとして、主機関の回転を利用して発電する軸発電システムをはじめとする各種船舶機器を通じて、世界の海事産業及びエネルギー輸送を支えている。



大洋電機 岐阜工場

計画の概要

- 世界的な脱炭素化に伴い需要が高まる環境船に対応するため、永久磁石(PM)式の軸発電機及びモータの設計から製造・試験に至る自社一貫体制を設備投資により構築する。
- 高効率・小型・軽量化を実現した給電システム及び電気推進システムを開発・供給し、環境対応型新開発製品の普及・拡大を図るとともに、設備・工程の効率化による生産性の向上及び国内における安定供給体制の確立を図る。

＜計画実施期間＞ 2026年8月～2030年10月

＜実施場所＞ 大洋電機(株) 岐阜工場(岐阜県本巣郡北方町)

可児工場(岐阜県可児市)

岐阜羽島工場(岐阜県羽島市)

群馬事業所(群馬県伊勢崎市)

常石鉄工株式会社及び寿鉄工株式会社の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 常石鉄工(広島県福山市)及び寿鉄工(兵庫県相生市)は、造船向け鋼構造物及び船用設備(燃料タンク、プラットフォーム、燃料供給システム等)の設計・製造を行う企業グループ。
- 2026年2月に常石鉄工が寿鉄工を完全子会社化し、西日本全体にわたる生産ネットワークを構築。
- ゼロエミッション船向け設備及び大型鋼構造物の製造を通じて、海運市場の脱炭素化等に対応。

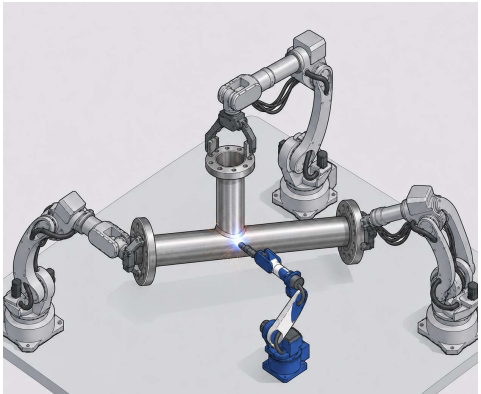


計画の概要

- 常石鉄工と寿鉄工の一体運営(工程の標準化や管理の一元化)に加え、生産工程の役割分担及び最適配置を実施。
- クレーン・走行台車等の搬送設備や配管加工・溶接自動化設備等の導入により、生産性向上及び品質向上を図る。

＜計画実施期間＞ 2026年8月～2030年12月

＜実施場所＞ 常石鉄工(株) 本社事業部・草深事業部(広島県福山市)
若松スチール工場(福岡県北九州市)
寿鉄工(株)(兵庫県相生市)



＜イメージ＞ロボットによる溶接の自動化

株式会社シンコーの事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 1938年に広島県に創業したポンプ、タービンの専門メーカー。国内外に拠点を置き、一般商船、陸上プラント、ガス船・基地事業、海洋開発事業を展開している。
- 原油タンカー用カーゴオイルポンプ及び駆動用タービンで世界シェア80%以上、船用LNG(液化天然ガス)ポンプの世界シェア90%以上、陸用発電機タービンの国内生産台数1位を誇る。
- 鋳造工程からアフターサービスまでの一貫したバリューチェーンを築く。高品質かつ安定した価格競争力のある製品の提供のみならず、迅速なアフターサービスにより差別化を図っている。



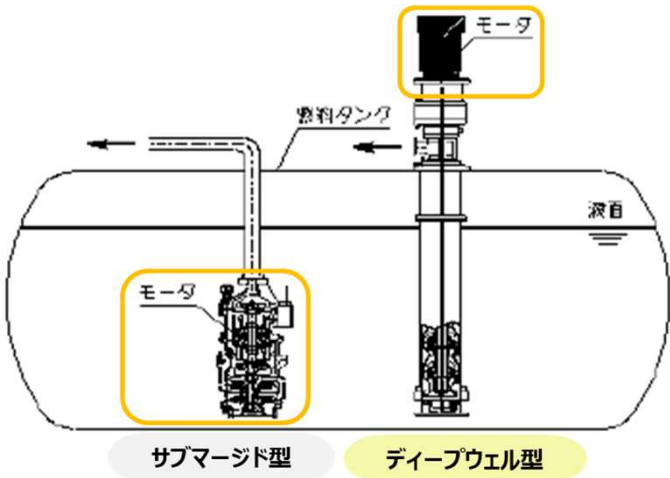
【主要製品】

計画の概要

- 重油に代わるクリーンエネルギーであるアンモニアやLNGを燃料とする燃料供給ポンプは、安定した新たな需要が期待される。従来型(サブマージド型)に比べてメンテナンス性等で利点を有するディープウェル型ポンプの開発・製造を行う。
- 海外メーカーが高いシェアを占めているアンモニアやLNG燃料供給ポンプについて、国内の燃料供給システムメーカーとともに「オールジャパン」で信頼のある製品を市場展開する。
- 新製品開発にあたり、新工場の建設と型式認証に必要な検査体制の構築・生産設備の増強を図る。

＜計画実施期間＞ 2026年9月～2030年10月

＜実施場所＞ 府中工場(広島県安芸郡府中町)、五日市工場(広島県広島市)



【開発する製品(右)】